

通告番号 番

令和 2年2月14日 午 前
時 分 受 領
後

氏 名 小田桐 たかし ㊟

流山市議会議長 青野 直 様

市 政 に 関 す る 一 般 質 問 通 告 書

第1回定例会における一般質問を下記のとおり通告します。

質 問 事 項	要 旨 (質意を明確、具体的に)
1 新型肺炎の感染予防について	(1) 新型コロナウイルスの感染拡大に対する不安や心配が広がっているもとで、市の取り組みについて問う。
2 教育行政について	(1) 教職員の働き方改革について ア 教職員に対する「1年単位の変形労働時間制」の導入について市教育委員会はどうか捉えているのか。真の働き方改革にならない制度導入は慎重にすべきだがどうか。 イ 千葉県令和元年度第2回「教員等の出退勤時刻実態調査(令和元年11月調査)」によれば、中学校全教職員のうち、時間外労働が月80時間超となっている教職員の割合は、県平均29.5%に対し、松戸市14.6%、野田市21.5%、柏市24.1%となっている。一方、本市は0%となっており、その理由と、今後の取り組みについて問う。 ウ 県内の小中学校において、様々な理由から講師の未配置は、合計187人(令和2年1月1日)となっているが、県教育委員会へどのような要請を行っているのか。また、市内小中学校への影響をどうか捉えているのか。
3 市長の政治姿勢について	(1) 市長の施政方針について問う。 (2) 新年度から始まる実施計画の3年先を展望し、その第1歩となる令和2年度についてどのような取り組みを強めたのか。また、今年度末で終わる流山市総合計画の20年を振り返り、「ヒト」をつなぐ、「ナリワイ」をつなぐ、「マチ」をつなぐ…そして「未来」をつなぐための今後の取り組みについて市長の見解を問う。